



# OPPENHEIMER

A Noh play by Allan Marett



主催・公益財団法人十四世六平太記念財団、品川区

共催・品川文化振興事業団

助成・文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術等総合支援事業（公演創造活動））  
| 独立行政法人日本芸術文化振興会

新作能

# オツペンハイマー

— 日本語版 —



## 喜多能楽堂

2026年8月6日(木)

17:30 開場 / 18:30 開演

品川能楽鑑賞会特別企画

# 新作能 オッペンハイマー (日本語版)

2026年 8月6日(木) 開演18:30 / 開場17:30 喜多能楽堂

自らの原爆開発がどのような災禍を生むのかに無明であったオッペンハイマーは死後その罪に苛まれて輪廻の地獄を彷徨い続けるが炎の中から現れた不動明王から剣と竊索を授けられる…。

原作はアラン・マレット、シドニー大学名誉教授が2015年に発表した英語で書かれた新作能。2025年8月、シアター能楽によって喜多能楽堂で上演された英語能を日本人能楽師の手で再生し日本人演者による日本語版として、作品のメッセージを再び問いかけます。

「今や私たち一人ひとりが自らの方法で広島と長崎の惨禍を再びどこでも繰り返させないために努める責任があります。その意味においてオッペンハイマーは今、私たちすべてのために舞っているのです。」 (A・マレット)

## ● プログラム

- 新作能 『オッペンハイマー』 (日本語版)

————— 休憩 —————

- ポストトーク (通訳あり)

出演：アラン・マレット (原作者・シドニー大学名誉教授)

川口 晃平 (能本作者・シテ方観世流能楽師)

原作：アラン・マレット (シドニー大学名誉教授)

翻訳：小山 太一 (立教大学文学部教授)

能本：川口 晃平 (シテ方観世流)

演出：大島 輝久 (シテ方喜多流)

作調：亀井 広忠 (大鼓方葛野流)

間狂言監修：小笠原 由詞 (狂言方和泉流)

能面：北澤 秀太

## ● 出演

【前シテ・僧、後シテ・オッペンハイマー】 大島 輝久

【シテツレ・不動明王】 梅若 紀彰

【ワキ・巡礼者】 御厨 誠吾

【アイ・土地の者】 小笠原 由詞、小笠原 弘晃

【笛】 竹市 学

【小鼓】 田邊 恭資

【大鼓】 亀井 広忠

【太鼓】 大川 典良

【後見】 狩野 了一、金子 敬一郎

【地謡】 川口 晃平、山中 遼晶、武田 祥照  
小早川 泰輝、鷹尾 雄紀、小早川 康充

## ● ものがたり

心に重い苦しみを抱えながら四国八十八か所を巡る遍路の夢に不動明王が現れ、狐の石像を目当てに広島古寺に向かうように、そこで苦しみの根源が見つかることが告げます。

巡礼が石狐の祠を見つけ古寺にたどり着くと一人の僧が現れ、この寺に伝わる話を語ります。昔、修行僧がこの寺の住持である百丈に「悟りに達した者は因果に囚われなくなるのか」と問うたのに対し「因果に落ちない」と答えたのが過誤となって百丈は狐に墮ち、五百回の生死を繰り返しその輪廻から逃れられなくなった。

時が流れオッペンハイマーが百丈と同じように因果の理を見失った過ちを犯して原爆を開発した。この世に災禍をもたらしたその罪ゆえに死後も輪廻の苦しみにから逃れられずにいると語り、自らはそのオッペンハイマーの亡霊であることを告げて消えます。

そこに広島で被爆して亡くなった父親の供養に息子を連れた土地の者が現れ、巡礼に狐に墮ちた僧侶の縁起を話しますが、巡礼からオッペンハイマーの亡霊が現れたと聞くと、親子は恐れをなして去っていきます。

巡礼が読経しているとオッペンハイマーが現れ終わりのない罪の苦しみを吐露するのに対し、巡礼は狐の百丈が因果の理を受け入れて人間に戻されたことを話すとオッペンハイマーは、自ら作り出した災禍の苦痛を一身に引き受けなければならぬ事を悟り、地獄の炎の中にわが身を向かわせます。すると炎の中から不動明王が現れオッペンハイマーに苦しみの中にあるすべての人々を救うよう諭し、不動明王に授かった剣と竊索を振るって舞を舞い、託された衆生救済の勤めを担っていきます。

地獄の幻から覚めた巡礼は自らをここに導いた不動明王の啓示を悟り去っていくのでした。

- 原作者 アラン・マレット (Allan Marett)



1949年生。オーストラリア先住民音楽、日中音楽史、能の分野で活躍する音楽学者。シドニー大学名誉教授。

日本の宮廷音楽(雅楽)の伝統である唐楽に関する歴史分析や、オーストラリアのアボリジニ伝統の儀式歌に関して幅広く研究・発表している。

また半世紀前日本在留の折、山田耕雲老師、後にアメリカ人の禅の師ロバート・エイトケン老師の禅門に学び、現在では自身の夢原響雲老師の法名を以て、地元アデレードで禅の指導にあたっている。

## ● アラン・マレット氏 講演会 (通訳あり)

「オッペンハイマー」公演をより深く鑑賞いただくために原作者のアラン・マレット氏の講演会を開催します。講座のみでもご参加いただけます。(※ 要事前予約)

【日時】 2026年 8月4日(火) 19:00 (開場18:30) 【会場】 喜多能楽堂

【費用】 500円 (本公演チケットを当日ご提示いただくと無料になります。)

【申込】 喜多能楽堂Web、窓口、電話にて要事前予約

【受付開始】 6月9日(火) 喜多能楽堂 <https://kita-noh.com> 03-3491-8813

## チケット予約購入のご案内

前売開始 2026年 6月9日(火) 10:00 ~

### WEB

- (公財) 品川文化振興事業団

品川文化振興事業団ホームページ  
<https://shinagawa-culture.or.jp> ▶▶



- 喜多能楽堂

喜多能楽堂ホームページ  
<https://kita-noh.com/ticket> ▶▶▶▶



### 窓口販売・電話予約

- (公財) 品川文化振興事業団

[窓口販売]

- ・きゅりあん
- ・スクエア荏原
- ・メイプルカルチャーセンター (※7月1日から)
- ・O美術館

[電話予約] ※ 座席の選択はできません。

- ・チケットセンター CURIA (キュリア)
- 03-5479-4140

- 喜多能楽堂

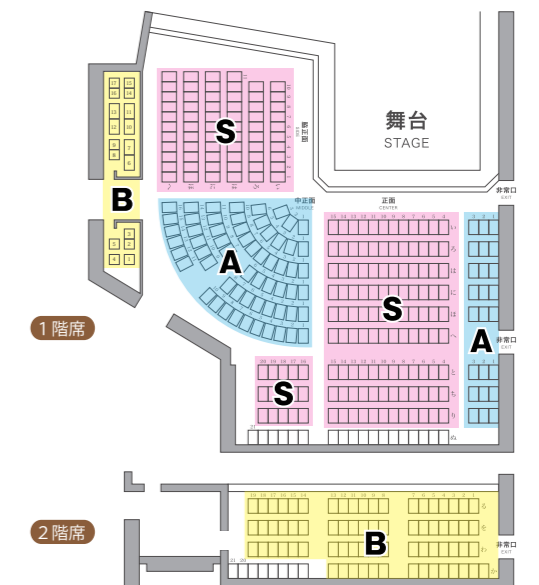
[窓口・電話] 03-3491-8813 (火~金 10:00~18:00)

### ご注意

- ・車椅子席は喜多能楽堂までお申し込みください。
- ・未就学児童のご入場はご遠慮ください。・許可なき撮影、録音はお断りします。
- ・やむを得ない事情により出演者が変更になる場合がございます。
- ・公演中止の場合を除き、予約後の変更、キャンセル、再発行はいたしません。

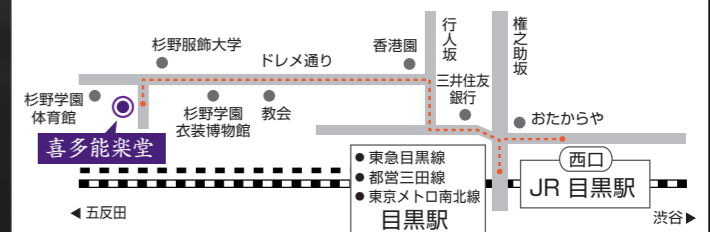
## ● チケット・全席指定

■ S席 ¥5,000 ■ A席 ¥4,500 ■ B席 ¥3,000



## 十四世喜多六平太記念能楽堂 (喜多能楽堂)

〒141-0021 東京都品川区上大崎4-6-9



JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分。目黒駅西口よりドレメ通りを直進。杉野学園体育館手前を左に入る。

※当能楽堂は駐車場施設がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。

- お問い合わせ ● 喜多能楽堂 TEL.03-3491-8813 (火~金 10:00~18:00) ホームページ <https://kita-noh.com/> ▶▶▶

- 品川区文化観光スポーツ振興部文化観光戦略課 TEL.03-5742-6836 FAX.03-5742-6893

